



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL <https://www.wirelessgate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 成田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役COO兼CFO (氏名) 原田 実 TEL 03-6433-2045
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|---|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年12月期第1四半期 | 2,764 | — | 116 | — | 116 | — | 75 | — |
| 2025年12月期第1四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 75百万円 (-%) 2025年12月期第1四半期 -100百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年12月期第1四半期 | 6.97 | 6.96 |
| 2025年12月期第1四半期 | — | — |

(注) 当社は、2025年12月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年12月期第1四半期 | 4,398 | 1,672 | 38.0 |
| 2025年12月期 | 4,412 | 1,596 | 36.1 |

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,670百万円 2025年12月期 1,594百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2026年12月期 | — | — | — | — | — |
| 2026年12月期（予想） | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,000 | 31.8 | 430 | 151.3 | 420 | 143.0 | 250 | △11.1 | 23.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年12月期 1 Q | 10,938,574株 | 2025年12月期 | 10,938,574株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年12月期 1 Q | 58,000株 | 2025年12月期 | 58,000株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2026年12月期 1 Q | 10,880,574株 | 2025年12月期 1 Q | 10,885,574株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 4 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 7 |
| (セグメント情報等の注記) | 7 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、前第4四半期連結会計期間より連結決算に移行いたしました。そのため、前第1四半期連結累計期間に連結損益及び包括利益計算書において子会社の損益を連結していないことから、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、訪日需要の底堅い推移を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、為替相場の変動、物価上昇の影響、人手不足を背景とした人件費の上昇等が続いており、経営環境の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような環境の中、当社では引き続き「原価改善」及び「営業チャネルの開拓」などによる収益基盤の強化を推進し、経営効率の向上を図ってまいりました。主力のWiMAXサービスにおいては、第1四半期は営業活動の積み上げにより契約数は純増となり、第1四半期末契約数は前期末比100.9%となりました。引き続き、累計契約数の回復・拡大を重要な課題と認識し、取り組みを強化してまいります。

また、WiMAXを補完する新商品の展開として、PHILIPS製マウスの取扱店舗の拡大に加え、リカバリーウェア等の新カテゴリー商品の取り扱いを推進してまいりました。これにより収益の安定化と再成長を目指しております。さらに周辺商品として「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」などの契約(販売)は前年実績と同水準を維持いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,764,518千円となりました。利益につきましては、営業利益116,641千円、経常利益116,924千円、親会社株主に帰属する四半期純利益75,801千円となりました。

当社グループは、Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、主力であるWi-Fiサービスを基盤としつつ、今後はグローバルeSIMサービスを成長の中核にする方針を明確化するため、従来「ワイヤレス・ブロードバンド関連事業」としていた報告セグメントの名称を「Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業」に変更しております。また、前第4四半期連結会計期間において株式会社FREEDiVEを完全子会社化したことにより、当社のワイヤレス・リモートサービス事業と株式会社FREEDiVEのモバイルWiFiサービス事業に売上高の区分を変更しております。

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日) | 増減額 | 増減率 (%) |
|---------------------------|---|-----|------------|
| Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業 | 2,764,518 | — | — |
| 株式会社ワイヤレスゲート | 2,275,175 | — | — |
| 株式会社FREEDiVE | 489,343 | — | — |

(Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業)

当第1四半期連結累計期間における売上高は2,764,518千円となりました。

・株式会社ワイヤレスゲート

ワイヤレス・リモートサービス事業の売上高の約8割を占めるWiMAXについては、ホームルーター普及による市場拡大を機会と捉えた営業活動の強化、代理店との協業深化、及び直販ECサイトにて販売を実施することにより多様化するお客様のニーズに対応する購入窓口の整備を強化します。引き続き販売代理店との提携強化を進め、モバイルルーター及びホームルーターの需要獲得、さらに「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」などの周辺サービスの販売拡大やSIMフリータブレット等の新商品開拓を通じて顧客単価の拡大に取り組んでまいります。

この結果、株式会社ワイヤレスゲートの当第1四半期連結累計期間における売上高は2,275,175千円となりました。

・株式会社FREEDiVE

グループ会社である株式会社FREEDiVEにおいて、「MUGEN WiFi」、「AIR-WiFi」及び「5G CONNECT」のモバイルWiFiサービスを展開しております。いずれのサービスもデジタルマーケティングを通じたEC販売を主軸とし、

多様化するお客様のニーズをタイムリーに捉えマーケティングを実施することにより、顧客獲得の拡大に取り組んでおります。

この結果、株式会社FREEDiVEの当第1四半期連結累計期間における売上高は489,343千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年12月31日) | 当第1四半期 連結会計期間 (2026年3月31日) | 増減額 | 増減率 (%) |
|----------|--------------------------|----------------------------------|---------|------------|
| 流動資産 | 3,044,716 | 3,058,681 | 13,965 | 0.5 |
| 固定資産 | 1,367,760 | 1,340,239 | △27,520 | △2.0 |
| 資産合計 | 4,412,476 | 4,398,921 | △13,555 | △0.3 |
| 流動負債 | 2,025,382 | 1,996,523 | △28,859 | △1.4 |
| 固定負債 | 790,150 | 729,653 | △60,496 | △7.7 |
| 負債合計 | 2,815,533 | 2,726,176 | △89,356 | △3.2 |
| 純資産合計 | 1,596,943 | 1,672,744 | 75,801 | 4.7 |
| 負債・純資産合計 | 4,412,476 | 4,398,921 | △13,555 | △0.3 |

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ13,555千円減少し4,398,921千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ13,965千円増加し3,058,681千円となりました。これは主に、商品が14,846千円減少した一方で、現金及び預金が73,892千円、売掛金が55,736千円増加したためであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ27,520千円減少し1,340,239千円となりました。これはレンタル資産が22,280千円増加した一方で、繰延税金資産の取崩しにより繰延税金資産が20,743千円、のれんの償却によりのれんが17,973千円減少したためであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ89,356千円減少し2,726,176千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ28,859千円減少し1,996,523千円となりました。これは未払金が27,459千円、未払法人税等が16,204千円増加した一方で、買掛金が54,200千円、短期借入金が7,500千円減少したためであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ60,496千円減少し729,653千円となりました。これは長期借入金が47,779千円減少したためであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ75,801千円増加し、1,672,744千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が75,801千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

| | 2025年12月期 (実績) | 2026年12月期 (予想) | 増減率 |
|-----------------|----------------|----------------|--------|
| 売上高 | 8,348 | 11,000 | 31.8% |
| 営業利益 | 171 | 430 | 151.3% |
| 経常利益 | 172 | 420 | 143.0% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 281 | 250 | △11.1% |

※ 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,683,111 | 1,757,003 |
| 売掛金 | 1,124,673 | 1,180,410 |
| 商品 | 104,993 | 90,146 |
| その他 | 133,074 | 31,867 |
| 貸倒引当金 | △1,135 | △745 |
| 流動資産合計 | 3,044,716 | 3,058,681 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| レンタル資産(純額) | 380,986 | 403,267 |
| その他(純額) | 65,230 | 55,162 |
| 有形固定資産合計 | 446,217 | 458,430 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 575,138 | 557,165 |
| その他 | 44,511 | 42,647 |
| 無形固定資産合計 | 619,649 | 599,812 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 142,993 | 122,249 |
| 長期未収入金 | 96,944 | 97,515 |
| その他 | 158,900 | 159,747 |
| 貸倒引当金 | △96,944 | △97,515 |
| 投資その他の資産合計 | 301,893 | 281,996 |
| 固定資産合計 | 1,367,760 | 1,340,239 |
| 資産合計 | 4,412,476 | 4,398,921 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 992,613 | 938,413 |
| 短期借入金 | 25,000 | 17,500 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 201,893 | 197,478 |
| 未払金 | 583,625 | 611,085 |
| 未払法人税等 | 16,200 | 32,404 |
| その他 | 206,049 | 199,641 |
| 流動負債合計 | 2,025,382 | 1,996,523 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 714,823 | 667,044 |
| その他 | 75,327 | 62,609 |
| 固定負債合計 | 790,150 | 729,653 |
| 負債合計 | 2,815,533 | 2,726,176 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 933,131 | 933,131 |
| 資本剰余金 | 872,352 | 872,352 |
| 利益剰余金 | △82,871 | △7,069 |
| 自己株式 | △127,657 | △127,657 |
| 株主資本合計 | 1,594,954 | 1,670,756 |
| 新株予約権 | 1,988 | 1,988 |
| 純資産合計 | 1,596,943 | 1,672,744 |
| 負債純資産合計 | 4,412,476 | 4,398,921 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 2,764,518 |
| 売上原価 | 1,348,497 |
| 売上総利益 | 1,416,021 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,299,380 |
| 営業利益 | 116,641 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 461 |
| 貸倒引当金戻入額 | 600 |
| 雑収入 | 4,300 |
| その他 | 945 |
| 営業外収益合計 | 6,307 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 3,837 |
| 投資事業組合運用損 | 689 |
| 売上債権売却損 | 1,485 |
| その他 | 12 |
| 営業外費用合計 | 6,024 |
| 経常利益 | 116,924 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 116,924 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 20,378 |
| 法人税等調整額 | 20,743 |
| 法人税等合計 | 41,122 |
| 四半期純利益 | 75,801 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 75,801 |
| 四半期包括利益 | 75,801 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 75,801 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日) |
|---------|---|
| 減価償却費 | 56,843千円 |
| のれんの償却費 | 17,973千円 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）

当社グループは、Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当第1四半期連結会計期間より、主力であるWi-Fiサービスを基盤としつつ、今後はグローバルeSIMサービスを成長の中核にする方針を明確化するため、従来「ワイヤレス・ブロードバンド関連事業」としていた報告セグメントの名称を「Wi-Fi・グローバルeSIMコネクティビティ事業」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に影響はありません。